

## V 和漢薬研究所セミナー

第103回セミナー 平成9年1月28日

長尾 拓博士 (東京大学薬学部教授) : 東京大学薬学部のカリキュラム改定

渡辺繁紀博士 (九州大学薬学部教授) : 九州大学の医療薬学専攻について

第104回セミナー 平成9年6月25日

丸野政雄博士 (恒常性機能解析部門教授) : 川芎 —最近の研究から—

第105回セミナー 平成9年9月17日

Dr. Mayuree Tantisira ( Associate Professor, Chulalongkorn University, Thailand) :

Anticonvulsive activity of new valproic acid analogues

第106回セミナー 平成9年9月18日

丸野政雄博士 (恒常性機能解析部門教授) : 漢薬・地黄の最近の研究から

第107回セミナー 平成9年9月25日

Dr. Opa Vajragupta ( Associate Professor, Mahidol University, Thailand) :

Structure activity relationship and design of antiradical compounds as potential  
cerebroprotective agents

第108回セミナー 平成9年10月21日

丸野政雄博士 (恒常性機能解析部門教授), 榊原 巖博士 (ツムラ中央研, 主任研究員) : 釣藤鈎の基源  
と品質に関する研究

第109回セミナー 平成9年11月10日

Dr. Dejair Message (ブラジルピソサ大学教授, ブラジル) : ブラジルにおけるプロポリスの現状

第110回セミナー 平成9年11月17日

丸野政雄博士 (恒常性機能解析部門教授) : かぜ症候群に対する漢方処方 —物質面からの解析—

第111回セミナー 平成9年12月16日

浜崎 智仁博士 (臨床利用部門教授) : ストレスと栄養, 脂質栄養の新しい展開

第112回セミナー 平成9年12月18日 : 木内 文之博士 (金沢大学, 薬学部) : 天然薬物中の抗寄生虫活  
性物質

## 第2回 和漢薬研究所 研究発表会

開催期日：平成9年5月29～30日

開催場所：共同研究棟6階会議室

### 1. 生物試験部門

- ・慢性脳虚血ラットの行動変化と和漢薬作用 教授 渡辺 裕司
- ・長期隔離飼育ストレスで惹起されるペントバルビタール睡眠短縮における  
内因性ベンゾジアゼピン受容体結合因子の関与 助教授 松本 欣三
- ・遺伝子発現を指標とした薬物作用機序の解明と和漢薬作用 助手 東田 道久
- ・脳梗塞モデルラットの作成に関する研究 技官 村上 孝寿

### 2. 化学応用部門

- ・伝統薬物の薬効活性物質の探索 教授 門田 重利
- ・薬物-生体機能分子相互作用系の化学的解析 助教授 畑中 保丸
- ・丹参のアルドース還元酵素阻害活性成分の研究 助手 手塚 康弘
- ・升麻のトリテルペノイドの抗骨粗鬆活性 研究員 李 建新

### 3. 臨床利用部門

- ・マウスにおける substance P の痒み誘発作用に肥満細胞からの histamine  
あるいは serotonin の遊離が関与するか？ 助手 長澤 哲郎

### 4. 免疫機能制御部門

- ・遅延型免疫反応性肝障害発症の分子機構及び中薬土茯苓の肝障害改善効果 客員教授 徐 強

### 5. 恒常性機能解析部門

- ・半夏の研究 客員教授 丸野 政雄

### 6. 細胞資源工学部門

- ・酵素免疫測定法を利用した Paeoniflorin およびその代謝物の追跡 教授 服部 征雄
- ・Cephaloridine による腎障害に対する大黃牡丹皮湯並びに構成生薬の関与 助教授 横澤 隆子
- ・和漢薬の代謝に関与する腸内細菌遺伝子に関する研究II. 助手 宮代 博継
- ・HIV-1 逆転写酵素及びプロテアーゼ阻害を指標とした天然薬物の探索 技官 中村 憲夫

### 7. 資源開発部門

- ・漢薬「升麻」の生薬学的研究—Cimicifuga 属植物の地下部の形態及び本属に  
由来する「升麻」について 助手 山路 誠一

### 8. 薬効解析センター

- ・人参類及び黄連類生薬の 18SrRNA 遺伝子の解析 助教授 小松かつ子
- ・I. 痒みに関連する神経性因子の研究と抗搔痒活性を有する和漢薬の検討  
II. 神経分化因子 TA20 の神経疾患における作用の研究 助手 東田 千尋

## 9. 病態生化学部門

- ・マウス結腸癌肝転移モデルにおける十全大補湯の転移抑制効果 教授 濟木 育夫
- ・免疫応答性（遺伝的体質）は変化するか 助教授 中島 松一
- ・マウス B16-BL6 メラノーマ細胞の自然肺転移モデルにおける  $\alpha$ -MSH の機能解析 助手 村田 純
- ・癌細胞の基底膜浸潤に及ぼす GG6-10 の効果とその作用機序の解析 技官 林 和子